

# 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和3年度事業分)

施設名 山梨県立飯田野球場  
 所管課 スポーツ振興局 スポーツ振興課  
 指定管理者 株式会社富士グリーンテック

## 1 指定管理者の推移

導入年度	平成18年度					
指定管理者名	出資法人	指定期間				委託料総額 (単位:円)
株式会社 富士グリーンテック		H18.4.1	～	H21.3.31	3年	22,760,000
株式会社 富士グリーンテック		H21.4.1	～	H26.3.31	5年	37,900,000
株式会社 富士グリーンテック		H26.4.1	～	H31.3.31	5年	37,513,000
株式会社 富士グリーンテック		H31.4.1	～	R5.3.31	4年	31,778,297

## 2 施設の概要

所在地	甲府市飯田5-11-1
設置年月日	平成14年4月1日
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立飯田野球場設置及び管理条例
設置目的	野球の振興を図り、もって県民の心身の健全な発達に寄与するため
主な業務の内容	(1)利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備機器の維持保全に関する業務
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積 14,973.25㎡ ○施設・設備の内容 ・野球場(左翼88m 中堅104m 右翼91m、内野:クレー舗装、外野:天然芝、13,732.30㎡) ・事務室(1階 43.45㎡) ・駐車場45台
備考 (改築工事等の状況、 一括管理施設等)	

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和3年度事業分)

### 3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
収入合計	8,424,427	8,502,824	8,928,458	8,777,009	8,954,242	
支出合計	8,142,856	8,108,609	8,483,295	8,603,380	8,816,700	
収支差額	281,571	394,215	445,163	173,629	137,542	

### 4 利用状況、利用者満足度の状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
利用実績	26,674人	28,765人	25,589人	15,422人	19,203人	利用者数
利用者満足度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

### 5 運営目標の達成状況(令和3年度)

利用者数は目標の20,000人に対して、実績が19,203人と、達成率は96.0%である。  
また、試合数(大会、練習試合)についても、目標の40試合に対して実績が32試合と、達成率は80%であり、どちらも目標を達成することができなかったが、コロナ禍においても前年度からは回復基調にある。  
達成できなかった要因としては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため約1箇月の休場期間があったこと、部活動の自粛、例年行われている野球大会の中止、観客の減少があげられる。  
今後も、野球の利用が少ない平日や冬期間においては、グラウンドゴルフでの利用者を確保するなど、引き続き利用者数の確保につなげていきたいと考えている。

### 6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和3年度)

業務計画書に基づき、適正に業務が実施されており、総合的な利用者満足度も高い評価を得ている。また野球利用の少ない時期と時間帯にグラウンドゴルフの利用促進を図り、安定した利用者数の確保につながっている。引き続き、一層の経費削減と利用者数の確保および適切な維持管理や利用者への対応に努めていきたい。  
利用者数の達成率は96%と概ね目標に達しているが、引き続き、施設の有効利用や利用者サービスの向上に努め、平日の空き時間を減少させ、利用促進に努めるよう指導した。  
また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策も適切に講じ、引き続き、利用者が安心安全に利用できるよう指導した。

### 7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和3年度)

本業である造園土木業の中でも、グラウンドや緑地造成関係においては、トップクラスの実績があるため、こうした専門性を生かしたグラウンドの整備や芝生の管理を行うことで、利用者目線による適切な運営管理を行った。  
施設休場中においては、施設再開に向けての設備の維持管理や、利用者からの問い合わせに丁寧な対応を実施した。  
今後も新型コロナウイルス感染症の影響が続き、野球の大会等が無観客での開催となることが予想されるが、令和3年度以上の利用者数となるよう、引き続き周知等の徹底を行いたい。

# 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和3年度事業分)

施設名 山梨県立飯田野球場  
 所管課 スポーツ振興局 スポーツ振興課  
 指定管理者 株式会社富士グリーンテック

## 1 利用状況 (単位:人、%)

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数	利用者数	26,674	28,765	25,589	15,422	19,203
	利用者数合計	26,674	28,765	25,589	15,422	19,203
	目標値	27,000	27,000	27,000	27,000	20,000
	実績/目標割合	98.8%	106.5%	94.8%	57.1%	96.0%
	目標値の設定方法	平成29～R3年度:現状の利用傾向を勘案して設定。				
利用率	稼働率等(利用率)	87人/日	94人/日	91人/日	49.5人/日	58.2人/日
	稼働率等(利用率)の算定方法	利用者人数/営業日数				

## 2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	山日YBS球場(野球場)、緑が丘スポーツ公園(野球場)、富士北麓公園(野球場)、都留市総合運動公園(野球場)、韮崎市営総合運動場(グラウンド)、南アルプスジットスタジアム(野球場)
----------	--

## 3 補修工事等の状況(令和3年度) (単位:円)

県	スコアボード撤去工事	528,000
県	管理棟及び屋外トイレ洋式化工事	898,810
管	スポーツトラクター点検整備	140,855
管	男子トイレ小便器詰り修理	68,200
管	塁ベース3個新品交換 外7件	178,298

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施  
 \*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

## 4 自動販売機設置状況等(令和3年度) (単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額
1	随意契約	売上額の20%	66,966	
1	随意契約	売上額の20%	26,739	



# 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和3年度事業分)

## 6 利用者満足度

実施方法等	実施時期:令和 3年 9月～10月 実施方法:施設利用者へのアンケート 回答数:101人			
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
①施設設備の充実度	60.0%	32.0%	6.0%	2.0%
②施設整備の充実度	61.0%	30.0%	8.0%	1.0%
③利用予約・手続きの方法	73.0%	27.0%		
④利用料金	72.0%	28.0%		
⑤職員の対応、サービス	78.0%	21.0%	1.0%	
施設全般の満足度	80.0%	20.0%		
利用者の主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芝の状態が非常に良い。</li> <li>・グラウンドも芝も整備が良くできている。</li> <li>・駐車場が狭い。</li> <li>・トイレを近くに設置してほしい。</li> </ul>			
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グラウンドは本業である造園業等の専門性を生かし、グラウンドの整備、芝生の管理など適切な運営管理ができています。</li> <li>・駐車場については、球場の駐車場以上に駐車場所を要する場合には、主催者に対して隣接する中央高校の駐車場を借りるようお願いし、対応しています。</li> <li>・駐車場近くにトイレが欲しいという要望は叶わなかったが、屋外トイレと事務所トイレ洋式化工事が3月に行われ、満足度の向上につながった。</li> </ul>			

# 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和3年度事業分)

## 7 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理 業 務	<p>法令、業務仕様書等に基づき、適正に業務を執行した。また、本業である造園業の知識を生かし、芝生管理の徹底に努めており、高い利用頻度に耐えうるグラウンドクオリティが確保できていると考えている。</p> <p>昨年同様に、冬期整備だけでなく中間でもスポーツトラクターを使用し大きな不陸の修正を行った。</p>	<p>施設の維持管理については、事業報告書並びに現地確認の結果、適正に執行されている。</p> <p>引き続き、造園業の専門性を活かし、質の高いグラウンド整備など、利用者の安全確保に努め、適切な維持管理を行うこと。</p>
運営業務	<p>法令、業務仕様書等に基づき、適正に業務を執行した。</p> <p>休場期間には、利用者からの問い合わせの対応や、芝の管理などを行った。</p> <p>施設再開後も、新型コロナウイルス感染拡大防止のためのガイドラインに基づき、感染予防対策を講じた運営を行った。</p> <p>キャンセルが発生した場合は、速やかにホームページの利用予定に表示して、スムーズに新たな利用が受付できるよう体制を整えることができた。</p>	<p>施設運営については、事業報告書並びに現地確認の結果、適正に執行されている。</p> <p>新型コロナウイルスの影響により、休場期間もあったが、いつでも利用再開できるよう準備できていた。</p> <p>また、施設再開後もガイドラインに基づき、感染予防対策を適切に講じた運営業務ができています。</p> <p>引き続き、利用者からの問い合わせなどに迅速かつ丁寧に対応し、適切な運営業務を行うこと。</p>
利用状況	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休場期間があったが、利用者数の増加を目指し、年間を通して平日のグラウンドゴルフでの活用を積極的に図っており、必要に応じて休場日も開場するなどの臨機応変な対応をした。</p> <p>野球での利用人数が年々減少していく中においても、グラウンドゴルフの利用者数を増やすことで、利用者人数の確保に努めていきたい。</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休場した期間もあったが、グラウンドゴルフの利用促進により、通年で安定した利用者数が確保されてきている。また、感染予防を講じ、安心して利用できる体制を整え、結果として、前年度から約25%の利用増加となったことは評価できる。</p> <p>引き続き、グラウンドゴルフでの活用や利用者サービスの向上など、利用促進に努めること。</p>
収支状況	<p>収入については、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う施設の休場期間もあったが、HPの空き状況を速やかに更新することや、申込者への連絡を丁寧に行うなどの対応に努め、平日のグラウンドゴルフの利用の増加もあり、事業計画以上に利用料収入を得ることができた。</p> <p>支出については、燃料費や光熱水費を節約し、必要な修繕を実施した。</p>	<p>概ね収支計画どおり、執行されている。</p> <p>収入については、休館期間が約1箇月と昨年よりも短かったことで、昨年度よりも増加した。</p> <p>支出については、消耗品費や印刷製本費を削減し、経年劣化している設備等の修繕を積極的に行っている。</p> <p>引き続き、利用料収入の増加に向けた管理運営を行い、光熱水費などの経費削減を図りながら、健全な収支状況となるように努めること。</p>
自主事業	<p>計画のとおり、定員の120名の参加者が集まり、グラウンドゴルフ大会を実施することができた。</p> <p>利用者のアンケート調査からも、高い満足度を得ることができた。</p> <p>参加者からも大変好評の事業のため、今後も継続して実施していきたい。</p>	<p>自主事業については、参加者が定員に達し、利用者からも非常に高い評価を得ている。</p> <p>引き続き、利用者ニーズの把握に努め、高い満足度を得られる自主事業の実施に努めること。</p>

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和3年度事業分)

<p>利用者満足度</p>	<p>利用者アンケートの各設問において、高い評価を得ているものと考えている。今後とも利用者の意見を丁寧に聞き、改善できる点は順次行い、より一層のサービス向上に努める。 また、利用者から要望のある事項については、関係者等に協議するなど引き続き対応していきたい。</p>	<p>日々、丁寧なグラウンド整備、芝生管理を行うことにより、利用者から高い評価を得られている。 引き続き、利用者ニーズを的確に把握し、サービスの向上に必要なものを要望するなど、利用者の満足度の向上に努めること。</p>
---------------	---	---

### 8 施設所管課による定期評価結果

<p>施策推進業務の内容</p>	<p>評価</p>	<p>改善内容</p>
<p>利用促進業務(平日)</p>	<p>平日の利用促進を図るため、稼働率を評価指標とし、目標値を令和2年度実績値である94%に設定した。グラウンドゴルフ利用が多く、年間稼働率は92%と概ね目標値を達成している。</p>	<p>概ね目標値を達成しているが、野球やグラウンドゴルフといった既存のスポーツ以外の新たな利用を発掘し、更なる平日空き時間の利用促進に努める。</p>
<p>利用促進業務(休日)</p>	<p>休日の利用促進を図るため、稼働率を評価指標とし、目標値を令和2年度実績値である78%に設定した。 年間稼働率は90%と目標値を大幅に上回っており、コロナで中止となった大会等が再開したことで、利用率の増加につながったと考えられる。</p>	<p>目標値は達成しているが、一定のキャンセル数が利用率を引き下げる要因となっている。キャンセル枠を別の利用者が使用できるよう周知に努める。</p>

# 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和3年度事業分)

## 9 管理体制(組織図)

令和3年4月1日現在

